

I 平成 27 年度事業報告

1. 会議等

1) 総会

日時：平成 27 年 6 月 19 日（金） 14：00～14：40

場所：名古屋港ポートビル 2 階 C 会議室 名古屋市港区港町 1-9

議案審議

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告及び決算報告に関する件

第 2 号議案 平成 27 年度事業計画及び収支予算に関する件

第 3 号議案 会員の入会に関する件

第 4 号議案 副会長の選任及び副会長の順位に関する件

報告事項

次期総会開催地について

- ・講演会 「名古屋海洋博物館リニューアルについて」
講師：加藤 浩司 名古屋海洋博物館 学芸員
- ・施設見学 名古屋海洋博物館
- ・視察研修 名古屋港水族館
- ・交流会 アリバダ（名古屋港水族館）

2) 拡大役員会

日時：平成 28 年 2 月 16 日（木） 13:30～15：30

場所：浜松町世界貿易センタービル 38 階 Wave 東京都港区浜松町

3) 企画委員会

第 1 回企画委員会

日時：平成 27 年 6 月 30 日（火） 14：30～16：30

場所：一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦

議題：1. 平成 28 年及び 29 年総会の開催について

2. 新規事業及び 10 周年記念誌について

3. スキルアップ交流会の開催について

4. ホームページについて

5. 会報の発行について

6. 国土交通省港湾局への要望について

7. 次回企画委員会について

第 2 回企画委員会

日時：平成 27 年 10 月 16 日（金） 14：30～16：30

場所：横浜みなと博物館 日本丸訓練センター小会議室

- 議題： 1. 会報の発行について
 2. 国土交通省港湾局への要望について
 3. 平成 28 年度助成事業募集について
 4. 助成事業審査委員について
 5. ホームページについて
 6. スキルアップ交流会について
 7. 10 周年記念誌について
 8. 平成 28 年度及び 29 年度総会について
 9. 次回企画委員会について

第 3 回企画委員会

日時：平成 28 年 3 月 18 日（火） 14：30～16：30

場所：一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦

- 議題： 1. 平成 27 年度事業報告について
 2. 平成 28 年度事業計画について
 3. 平成 29 年度総会開催地について
 4. その他

4) 助成事業審査委員会

日時：平成 27 年 12 月 22 日（火） 14：30～16：30

場所：一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦

- 委員：飯沼 一雄 船の科学館 調査役
 志澤 政勝 横浜みなと博物館 館長
 小谷野 喜二 国土交通省港湾局 海洋・環境課 課長
 矢下 忠彦 公益社団法人日本港湾協会 専務理事（委員長）

2. 助成事業について

1) 平成 27 年度助成事業について

平成 27 年度助成事業は平成 26 年 12 月 17 日に開催された審査委員会で次の 3 件の助成が決定、実施された。

	館名	活動名	実施期間	助成金(千円)
1	館山市立博物館分館 “渚の駅” たてやま	渚の教室	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日	189
2	日本郵船歴史博物館	企画展「船ヲ解剖スル ～谷井建三原画の世界～」	平成 27 年 3 月 21 日～ 平成 27 年 6 月 28 日	244
3	名古屋海洋博物館 南極観測船ふじ	第 12 回南極教室	平成 27 年 8 月 22 日	17
合計			3 館	450

2) 平成 28 年度助成事業について

平成 27 年 10 月 6 日 正会員にメールにて助成事業を募集し、11 月 27 日締切り。平成 27 年 12 月 22 日に開催の審査委員会で次の 8 件の助成が決定した。

	館名	活動名	実施期間	助成金(千円)
1	青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸	北海道新幹線開業記念「八甲田丸活性化事業」	平成 28 年 6 月 1 日～ 平成 28 年 12 月 31 日	151
2	あおり北のまほろば歴史館	青森の民俗文化魅力発信事業	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	36
3	山形県酒田海洋センター	リーフレット作成	平成 28 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 4 月 30 日	37
4	横浜みなと博物館	日本丸メモリアルパーク & 横浜港フィールドミュージアムマップ製作	平成 28 年 6 月 1 日～ 平成 29 年 3 月 31 日	176
5	日本郵船歴史博物館	模型からみる船の一生(仮)	平成 28 年 4 月 23 日～ 平成 28 年 7 月 10 日	141
6	名古屋海洋博物館 南極観測船ふじ	企画展「海の仕事パネル展」	平成 28 年 7 月 16 日～ 平成 28 年 9 月 4 日	166
7	うみてらす 14 (四日市港管理組合)	うみてらす 14 小学生向け学習用パンフレットの印刷	平成 28 年 5 月頃～ 平成 29 年 3 月	33
8	関門海峡ミュージアム	夢とロマンの帆船模型展	平成 28 年 4 月 23 日～ 平成 28 年 5 月 22 日	131
合計			8 館	871

3. 会報の発行

平成 27 年 9 月 28 日 会報第 11 号を発行。



みなとの博物館
ネットワーク・フォーラム
Port Museum Network Forum

みなとの博物館ネットワーク・フォーラム事務局
(一般社団法人ウォーターフロント協会内)
〒106-0023 東京都港区芝浦3-11-9 水産ビル
TEL: 03-3463-4191 FAX: 03-3463-0282
E-mail: wf@waterfront.or.jp
http://www.waterfront.or.jp/portmuseum/

ご挨拶

会長 戸高 一成
呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム) 館長

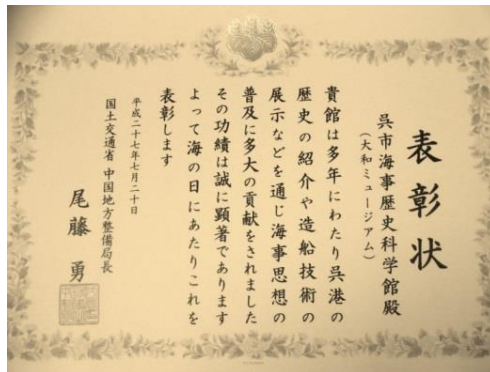
今年は、太平洋戦争の終戦から70年ということで、マスコミなどでも、歴史を振り返るいろいろな企画が見られました。かつて世界有数の海運国であった日本が、太平洋戦争で、その隆栄と栄光を全て失いながら、再び海洋国家として大きく発展してきた歴史は、多くの成功と失敗を含んだドラマであり、会員の多くの博物館も、改めて日本の海の歴史を見直す良い機会であったのではないかと思います。

平成27年度総会は、名古屋ポートビルで開催し、ご来賓として、国土交通省海運局海防課課長小野原二朗、国土交通省中部地方整備局長松野伸司様をお迎えし、平成28年度事業報告をはじめ、多くの出席者の出席を仰る事が出来ました。

みなとの博物館ネットワーク・フォーラムも、10年を越え、次の10年に向かって、更に会員数の増加に努力し、それぞれの館が持っている資料、情報、ノウハウを共有しながら、より一層の活性化を図りたいと思っています。

4. 海の日表彰

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）の多年にわたる活動に対して、海の日付で中国地方整備局長より表彰された。

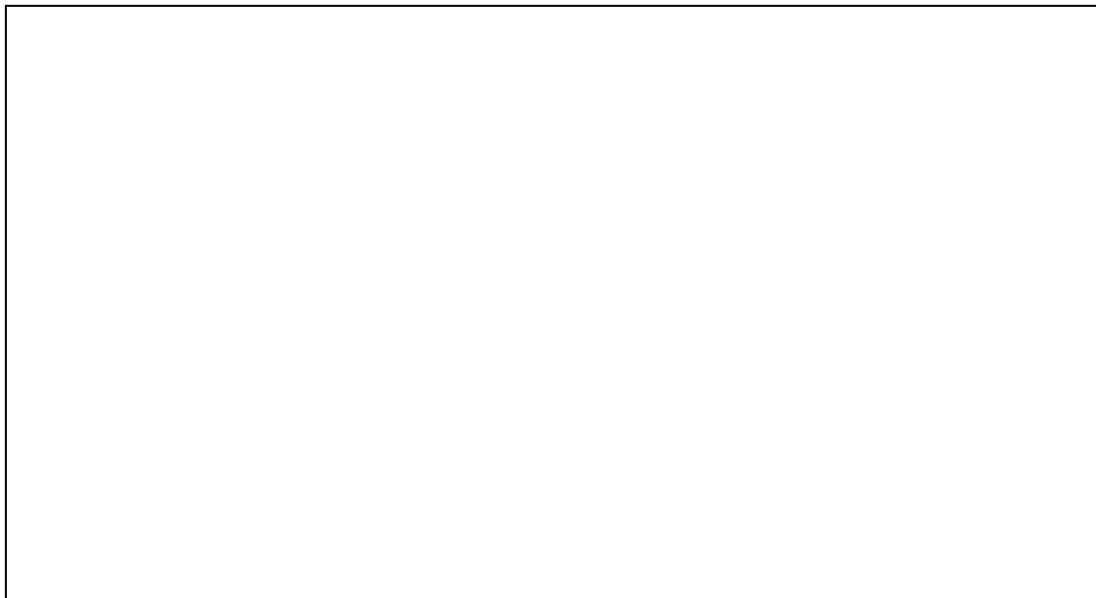


呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）表彰状と盾

5. 国土交通省への要望

平成 27 年 9 月 15 日(火) 国土交通省港湾局長、海洋・環境課長に要望書を提出した。

< 要望内容 >



6. ホームページについて

平成 26 年 7 月より「新着資料紹介」コーナーがスタートした。平成 28 年 3 月までに 21 館資料を掲載した。

【新着資料紹介】

- | | | |
|--------|---|----------------|
| 第 10 回 | 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸
連絡船就航当時の資料 | (平成 27 年 4 月) |
| 第 11 回 | 山形県酒田海洋センター
プラーク | (平成 27 年 5 月) |
| 第 12 回 | “渚の駅” たてやま (館山市立博物館分館)
万祝 | (平成 27 年 6 月) |
| 第 13 回 | 物流博物館
会津猪苗代湖蒸汽通運丸広告 | (平成 27 年 7 月) |
| 第 14 回 | 新潟市歴史博物館
三番組の纏 (まとい) | (平成 27 年 8 月) |
| 第 15 回 | 日本海交流センター
伏木富山港の紹介パネル | (平成 27 年 9 月) |
| 第 16 回 | 石川県銭屋五兵衛記念館
御手船常豊丸 (1/4 スケール) | (平成 27 年 10 月) |
| 第 17 回 | みくに龍翔館
内田家文書～三国湊の豪商の家に伝わった古文書 約 7,000 点～ | (平成 27 年 11 月) |
| 第 18 回 | 道の駅「開国下田みなと」
「近世下田港復元模型」と「下田年中行事全 8 7 巻」 | (平成 27 年 12 月) |
| 第 19 回 | うみてらす 1 4
外航コンテナ船「SITC YOKKAICHI」の模型 | (平成 28 年 1 月) |
| 第 20 回 | 貝塚市立自然遊学館
スナメリの骨格標本と剥製 | (平成 28 年 2 月) |
| 第 21 回 | 神戸大学海事博物館
海事博物館企画展 2017－神戸における海技者教育 100 年の歩み | (平成 28 年 3 月) |

7. スキルアップ交流会

日 時：平成 27 年 12 月 10 日 (木) ～11 日 (金)

場 所：長崎歴史文化博物館

参 加：7 館 10 名参加

補 助：片道交通費

研修内容：長崎歴史文化博物館及び長崎造船所史料館にて研修。軍艦島クルーズ。

・交流会及び意見交換会

8. メールマガジン「博物館情報」の配信

平成 22 年 9 月より配信。

正会員のほか、メールアドレスを登録している会員、ウォーターフロント協会会員、国土交通省各港湾事務所等約 800 ヶ所に配信している。



9. 10周年記念誌「10年のあゆみ」発行

平成 28 年 2 月 19 日会員及び関係者、国土交通省各港湾事務所等に発送した。

